

目 次

第1章 免震建物における対津波構造設計の解説

1.1	基本方針	1-1
1.2	津波荷重	1-2
1.2.1	津波荷重算定	1-2
1.2.2	荷重の組合せ	1-4
1.2.3	漂流物の衝突荷重	1-4
1.3	構造計画	1-5
1.3.1	計画地の条件	1-5
1.4	構造設計	1-7
1.4.1	構造安全性評価	1-7
1.4.2	上部構造の設計	1-10
1.4.3	免震層の設計	1-10
1.4.4	擁壁および基礎の設計	1-14
1.4.5	非構造物の設計	1-14
1.4.6	その他の配慮事項	1-14

第2章 免震建物における対津波構造設計の事例

2.1	免震建物の対津波設計例と設計クライテリア	2-1
2.2	免震建物の設計例1 RC造3階建て事務センター	2-3
	【免震層の対津波フェールセーフ機構が不要な事例】	
2.3	免震建物の設計例2 RC造8階建て共同住宅	2-17
	【免震層の対津波フェールセーフ機構・対津波漂流物対策の事例】	
2.4	免震建物の設計例3 S造10階建て事務所ビル	2-33
	【免震層の対津波フェールセーフ機構の事例】	

第3章 参考資料

3.1	各種免震部材を用いた建物の対津波適正検討例	3-1
3.2	免震部材の対津波性状と課題	3-6
3.3	免震建物の対津波フェールセーフ機構の事例	3-9
3.4	漂流物の事例と対策	3-12
3.5	津波浸水地域における既存免震建物調査	3-17
3.6	津波避難ビル等に係るガイドライン（旧ガイドライン）	3-20